

会議記録（１）

会議名称	令和３年度第３回北本市総合振興計画審議会
開会及び閉会日時	令和３年７月２６日（月） 開会 午後２時００分 閉会 午後４時００分
開催場所	北本市役所 庁舎ホールＢ・Ｃ
議長氏名	新井利民
出席委員（者）氏名	新井利民 成尾耕治 峯尾敏之 笹目恵里 岡野高志 榎本昌己 竹中健司 三浦貞則 秋葉清 佐藤豊明 遠藤慶一 中村千夏
欠席委員（者）氏名	日向野拓海
説明者の職氏名	行政経営部行政経営課企画調整担当主査 高橋良輔
事務局職員職氏名	行政経営部行政経営課長 佐藤慎也 同企画調整担当主査 高橋良輔 同企画調整担当主任 鈴木裕大
会議次第	１ 開会 ２ 議事 （１）第五次北本市総合振興計画後期基本計画素案について （２）その他 ３ その他 ４ 閉会
資料	資料 第五次北本市総合振興計画後期基本計画【素案】 [令和４年度～令和７年度] 参考１ 第五次総合振興計画の体系 参考２ 第五次総合振興計画 基本事業一覧表 参考３ 第五次総合振興計画後期基本計画 指標設計例（施策１－２） 参考４ 都市計画道路西仲通線の整備促進に関する決議 参考５ 「新駅整備と南部地域開発」に関する請願 参考６ 後期基本計画に掲げる指標についてパターンを分類し目標値を設定

会議記録（２）

発 言 者	発 言 内 容
<p>議長</p> <p>事務局</p> <p>議長</p> <p>遠藤委員</p> <p>事務局</p>	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 第五次北本市総合振興計画後期基本計画素案について</p> <p>本日は、施策 2-6 から審議します。それでは、政策 3 まで事務局より説明をお願いします。</p> <p>【説明】</p> <p>事務局からの説明に対し、意見や質問はありますか。</p> <p>4 点質問します。</p> <p>1 点目は、施策 2-6 の環境変化と課題の中で、「若者や働き盛りの世代を含めて参加しやすい学習環境をつくり」とありますが、これに対応した指標がない点について説明を求めます。</p> <p>2 点目は、同じ施策 2-6 の環境変化と課題の中で、「オンライン講座や動画配信等新しい生活様式に対応した学習方法が普及してきたことに伴い、デジタル・ディバイドの解消が課題です。」とあることと、基本事業 2-6-3 に掲げる指標との関連について説明を求めます。</p> <p>3 点目は、基本事業 2-6-1 の「多様な学習機会が提供され学ぶことができます。」と、指標の「人材情報バンク登録者数」の関連について説明を求めます。</p> <p>4 点目は、施策 3-3 の環境変化と課題の中で、平和啓発事業の若い世代の参加が少ない傾向にあると記述されていますが、このことに対する指標が設定されていない点について説明を求めます。</p> <p>1 点目については、施策の成果指標「生涯にわたって学習に取り組んでいる市民の割合」の結果を年齢別にクロス集計することにより、若い世代の参加状況を確認します。</p> <p>2 点目についても、基本事業 2-6-3 の指標「芸術・文化活動に参加・鑑賞（オンライン・動画等含む）したことの市民の割合」を年齢別でクロス集計すること等により、生涯学習に係るデジタル・ディバイドの実態を把握します。</p> <p>3 点目については、「人材情報バンク」に多くの市民に登録してもらい、講座の開催につなげることで、多様な学習機会が提供されている状況の実現を</p>

会議記録（２）

遠藤委員	<p>目指します。</p> <p>４点目については、基本事業 3-3-1 の指標「平和啓発事業参加者数」を年齢別にクロス集計することにより、若い世代の参加状況を確認します。</p> <p>今の説明を聞いてはじめて指標の設計趣旨について理解できます。KPI とは直接的に政策と結果がリンクすることが必要だと考えますので、説明のあったロジックを市民が初見で理解することは難しいのではないかと思います。</p>
事務局	<p>分かりやすいロジックを構成できるよう再度検討します。</p>
議長	<p>施策を取り巻く環境変化と課題について、分析的な記述にとどまらず、北本市として課題に対する取組の方向性を含めて記述することに努めてほしいと思います。例えば、施策 3-1 に位置づけられている市民参画の課題としては、平日の日中に参画機会を設けても若い世代ほど参画が困難であるため、夜間や休日での開催を検討すること等を記述する必要があると思います。こうした具体的な記述が難しいとしても、北本市の抱える課題に対し、担当部署の取組を促すような記述をしてほしいと思います。</p> <p>他に何かありますか。なければ政策 4 について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【説明】</p>
竹中委員	<p>施策 4-1 の指標「住民一人あたりの宅地面積」は見直しが必要ではないでしょうか。仮にこの指標の数値が向上しても、すでに居住している住民の宅地面積が増加するわけではありません。</p>
事務局	<p>他の自治体と同様、北本市には空き家の問題等があります。隣地購入の促進等を通してこうした問題を解決していくことにより、一人あたりの宅地面積が増加することで、豊かな住環境の整備につながるものと考え、本指標を位置付けることとしました。</p>
竹中委員	<p>理解できる部分はありますが、取組により市全体の宅地面積が増加することはあっても、すでに居住する住民の生活が向上することにはつながらないため、見直しが必要かと思います。</p>
議長	<p>事務局は意見を踏まえて再度検討してください。</p>

会議記録（２）

<p>佐藤委員</p>	<p>他に意見や質問はありますか。</p> <p>施策 4-5 に関係することで警察の所管になることかもしれませんが、あくまでも意見としてお伝えします。市内の道路の制限速度が様々に設定されていることに対し、一定の制限速度を設けることはできないものでしょうか。市民が生活しやすい環境づくりにつながるものと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>北本市では、警察等関係する行政機関と意見交換を行う機会がありますので、こうしたことを通じて環境の改善を図っていきたいと考えています。</p>
<p>遠藤委員</p>	<p>2点伺います。</p> <p>1点目は、将来都市像にある「緑にかこまれた健康な文化都市」を目指すために、施策 4-1 において、緑の量や景観の充実度等について測る指標を設定することが望ましいと思います。</p> <p>2点目は、基本事業 4-3-2 の指標「一人あたりのごみ排出量」について、市が市民のごみの排出量をコントロールすることはできないのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>1点目は、緑の量を測る指標として「緑被率」があります。この数値については、現状では毎年度取得することが困難であるため、計画への位置付けは見送りましたが、モニタリングする指標としては依然有効であると考えますので、設定を再度検討します。</p> <p>2点目は、前期基本計画における 4R の推進等、ごみの減量に取り組んできた経緯がありますので、前期基本計画から引き続き設定することとしたものです。</p>
<p>議長</p>	<p>1点確認します。</p> <p>前回の審議会で見ましたが、施策 4-6 の施策内の計画に掲げる北本市地域防災計画の計画期間が昭和 50 年開始となっていますが、平成 29 年に新たな計画を策定しているはずですが。</p>
<p>事務局</p>	<p>北本市地域防災計画については、昭和 50 年に策定したものの改訂を重ねているため、このような表記としましたが、改訂時期の平成 29 年を併記することとします。</p>
<p>議長</p>	<p>他に意見や質問はありますか。なければ、政策 5 及び 6 の説明をお願いします。</p>

会議記録（２）

<p>事務局</p>	<p>ます。</p> <p>【説明】</p>
<p>竹中委員</p>	<p>1点確認します。</p> <p>施策 6-2 の成果指標を「事務の事故報告件数」としてはいますが、行政としては0件であることが当然であるため、指標とすることはいかがでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>事務を適正に執行した成果として設定しましたが、再度検討します。</p>
<p>遠藤委員</p>	<p>3点意見があります。</p> <p>1点目は、施策 5-1 や 5-3 において、テレワーク環境やコワーキングスペースの整備等、若い世代を呼び込む取組を記載することを検討してほしいと思います。</p> <p>2点目は、施策 4-6 または 6-2 において、北本市はBCPを持っていないと思いますが、これを整備し緊急時においても適切な事務執行が可能となる体制をつくってほしいと思います。</p> <p>3点目は、基本事業 6-3-5 について、DXは業務を効率化する手段に過ぎないため、これを表題とすることに違和感があります。</p>
<p>事務局</p>	<p>1点目については、今後お示しするリーディングプロジェクトに係る取組として位置付けることを検討しています。</p> <p>2点目については、BCPはすでに策定済みであり、昨年新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言下において発動し、それに基づき事務を執行しました。</p> <p>3点目については、DX自体はいただいた意見のとおりですが、国が強く推進することを打ち出していることを受け、本市においても重点的に取り組むことを検討していることから、そのメッセージ性を持たすためにも、この基本事業名としたいと考えています。</p>
<p>遠藤委員</p>	<p>その考えであればいいと思いますが、自治体DXという文言については、過去に使われたユビキタスやビッグデータのように一過性のものとなり、4年後にはなくなってしまう可能性がある点が気になります。</p>
<p>議長</p>	<p>市では栄小学校の閉校や保育所の統合問題等に取り組んでいますが、現在までのところ、公共施設の整備について計画的に進められているとは思えま</p>

会議記録（２）

事務局	<p>せん。人口減少という状況にはありますが、市民生活に必要な施設であるならば、削減だけでなく、更新の検討も必要ではないかと考えていますが、いかがでしょうか。</p> <p>北本市公共施設等総合管理計画では公共施設の延床面積を 2056 年までに 50%削減する目標を掲げていますが、削減だけでなく、今後の人口減少や財政規模を勘案しながら、施設の再配置や長寿命化、更新を検討していく旨を記載しています。そして、公共施設の在り方について、市民とともに検討していくこととしています。</p>
議長	<p>そのあたりの取り組む方向性については、冒頭でも申し上げた通り、施策を取り巻く環境変化と課題に記載する等し、市民に分かりやすい計画の内容としてください。</p> <p>他に何かありますか。</p>
各委員	<p>【特になし】</p>
議長	<p>施策・基本事業の内容における審議は以上とします。</p> <p>この他、体裁について 2 点意見します。</p> <p>1 点目は、成果指標と指標欄に地方創生ローカル SDG s 指標が掲載されていますが、空欄の箇所が多いため欄を削除し、別にまとめる等した方がよいと思います。</p> <p>2 点目は、基本事業に掲げる SDG s のロゴマークの視認性が悪いため、大きくする等改善してほしいと思います。</p>
事務局	<p>両点ともに検討し対応します。</p>
議長	<p>SDG s は、小・中学生が取組について学んでいます。このため、本計画についても身近な教材としても活用することができるように、見やすい表記に努めてほしいと思います。</p> <p>他に何かありますか。</p>
各委員	<p>【特になし】</p>
議長	<p>(2) その他</p> <p>その他、何かありますか。</p>

会議記録(2)

事務局	<p>以上で議事を終了します。進行を事務局へお返しします。</p> <p>3 その他 次回の審議会は8月24日午後2時から開催させていただきます。</p> <p>4 閉会</p>
	<p>議事の内容・概要を記載し、その相違なきを証するためここに署名する。</p> <p>令和 3 年 8 月 2 日 <u>新井 利民</u></p>